

**認定こども園のニーズ把握のためのアンケート
結果報告書（幼稚園在園児保護者）**

令和2年（2020年）2月

教育委員会事務局 教育推進部 教育企画担当

1 調査の目的

区における今後の認定こども園に係る方向性や整備・運営手法等を検討するため、すでに芝浦アイランドこども園がある芝浦港南地区以外の地区に居住する子育て世帯の認定こども園に対する潜在的なニーズ把握を目的として本調査を実施します。

2 調査の概要

(1) 調査名称

認定こども園のニーズ把握のためのアンケート

(2) 調査主体

港区 教育委員会事務局 教育推進部 教育企画担当

(3) 調査対象

対象施設		対象数 (R2.1.1 現在)
区立	赤羽幼稚園	49世帯
	南山幼稚園	65世帯
	青南幼稚園	120世帯
	白金台幼稚園	115世帯
私立	みなと幼稚園	150世帯
	麻布山幼稚園	141世帯
	霊南坂幼稚園	46世帯

(4) 調査方法

各園から調査対象者にアンケート用紙配布後、園による回収を行った。

(5) 調査期間

令和2年1月27日(月)～2月3日(月)

(6) 回収数、回収率

施設		対象者	対象数	回収数	回収率
区立	赤羽幼稚園	全在園世帯	49世帯	26世帯	53.1%
	南山幼稚園		65世帯	51世帯	78.5%
	青南幼稚園		120世帯	57世帯	47.5%
	白金台幼稚園		115世帯	58世帯	50.4%
私立	みなと幼稚園		150世帯	136世帯	90.7%
	麻布山幼稚園		141世帯	133世帯	94.3%
	霊南坂幼稚園		46世帯	39世帯	84.8%
合計			686世帯	500世帯	72.9%

Q5 認定こども園と幼稚園の2つが同じ場所にあり、通わせやすさが変わらないとしたら、幼稚園よりも認定こども園への入園を希望していましたか。

※認定こども園と幼稚園の違いを知らない方は、Q3の選択肢となっている認定こども園の一般的イメージを読んだ上で回答してください。

1 希望していた 2 希望していない

Q6 Q5で「1 希望していた」と答えた方に質問です。認定こども園が幼稚園よりも多少通わせにくい（自宅から遠いなど）場所にあった場合でも、認定こども園への入園を希望していましたか。

1 希望していた 2 希望していない

Q7 Q6で「1 希望していた」と答えた方に質問です。自宅（就労場所等からの距離を重視する方は、その場所）からどれぐらいの距離までなら、認定こども園への入園を希望しますか。

自宅・就労場所・その他（ ） から 徒歩 分程度 ※徒歩5分で約400m

Q8 Q5～Q7の回答の具体的な理由を教えてください。

Q9 その他自由意見（認定こども園に関する意見等があればぜひ記載してください。）

回答は、アンケート用紙が入っていた封筒に入れ、令和2年2月3日（月）までに、お通いの幼稚園に提出してください。また、個人情報保護の観点から、アンケート用紙や封筒にお名前やご住所等を記載しないようお願いいたします。

ご協力、ありがとうございました。

在籍クラス： **歳児** ※年齢別の統計を取るため、在籍クラスをご回答ください。

(8) 調査項目及びねらい

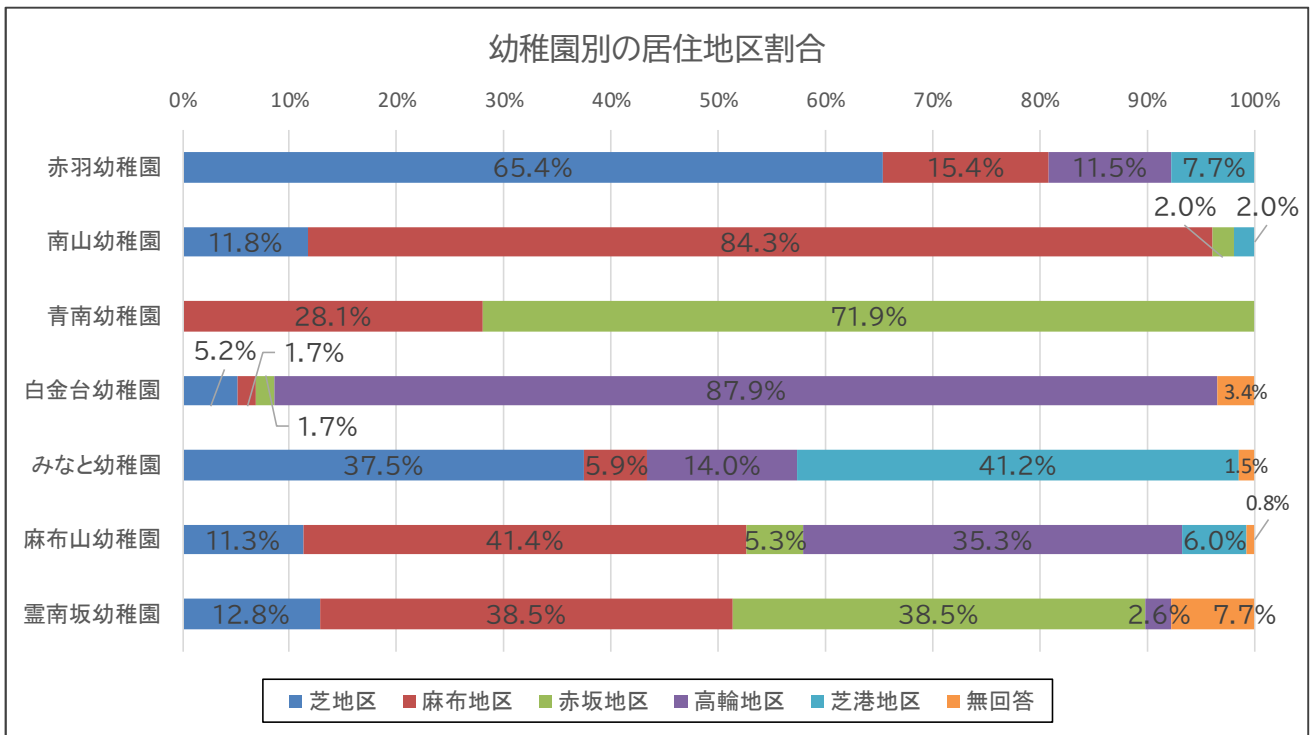
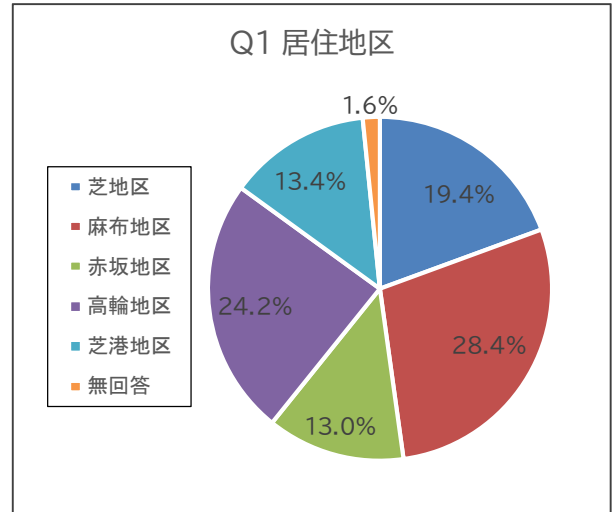
問	設問内容	設問の意図	活用方針
1	居住町丁目	回答者の属性把握	地区別での集計に活用
2	幼稚園と認定こども園の具体的な違いを知っているか	認定こども園の浸透度	現状の区内における認定こども園の浸透具合を把握する。
3	<Q2 で「具体的に知っている」「おおよその違いは知っている」と答えた人に対し> 認定こども園に対し、どのようなイメージを持っているか	認定こども園に対する認識の把握	① 認定こども園に対し、どの程度の認識を持っているかを把握する。 ② 保育園に対する認識と比較する。
4	保育園に対し、どのようなイメージを持っているか	保育園に対する認識の把握	認定こども園に対する認識と比較する。
5	認定こども園と幼稚園の2つが同じ場所にあり、通わせやすさが変わらない場合、幼稚園よりも認定こども園を希望していたか	認定こども園未利用者における認定こども園と幼稚園の選好把握	「希望していた」多→認定こども園ニーズは一定数ある。 「希望していない」多→そもそも認定こども園という施設にそれほどニーズはない。
6	<Q5 で「希望していた」と答えた人に対し> 認定こども園が幼稚園よりも多少通わせにくい場合でも、認定こども園を希望していたか	認定こども園選好の強さを把握	「希望していた」が多ければ、認定こども園ニーズは強くあると言える。
7	<Q6 で「希望していた」と答えた人に対し> 自宅等からどれくらいまでなら認定こども園を希望するか	通園許容距離を量的に把握	通園許容距離を量的に把握するため、平均値や中央値を取ることができ、今後の認定こども園配置計画にも活用可能
8 (記述)	認定こども園を希望する(しない)理由	認定こども園を希望する(しない)理由について具体的に把握	① 認定こども園を希望する(しない)理由の把握 ② 認定こども園を希望する(しない)理由が、認定こども園特有のものか否かを把握する。
9 (記述)	その他自由意見	認定こども園に対する意見聴取	—

3 基本集計結果

(1) 回答者の居住地【Q1】

居住している町丁目についての回答を支所別に区分して集計すると、「芝地区」が19.4%、「麻布地区」が28.4%、「赤坂地区」が13.0%、「高輪地区」が24.2%、「芝浦港南地区」が13.4%であった。

また、園別に見た回答者の居住地区割合を見ると、いずれの幼稚園もそれぞれの幼稚園が所在している地区の居住者の割合が高いが、区立幼稚園と比べ、私立幼稚園は、他地区の居住者の割合も高い傾向にあった。

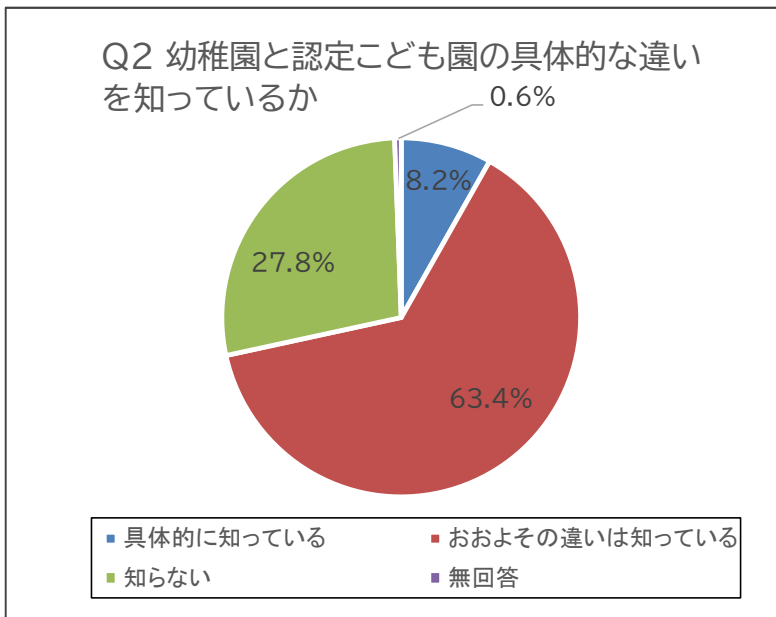


(2) 幼稚園と認定こども園の違いについての認知度【Q2】

幼稚園と認定こども園の違いについて、「具体的に知っている」と回答したのは8.2%、「おおよその違いは知っている」と回答したのは63.4%、「知らない」と回答したのは27.8%であった。

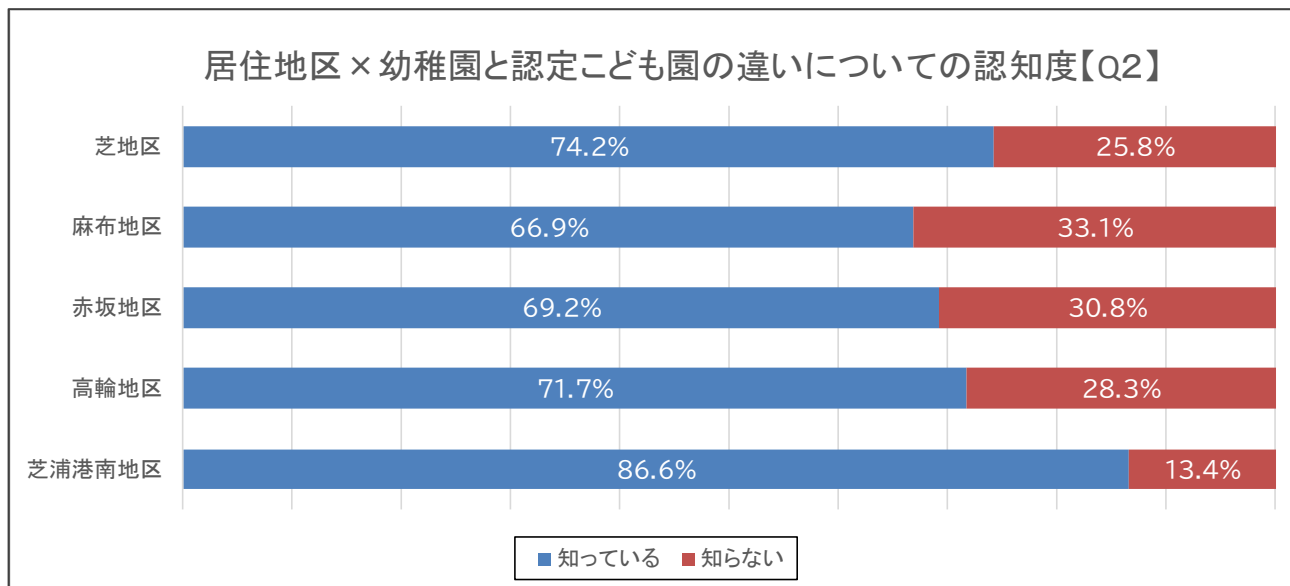
【分析】

「具体的に知っている」と「おおよその違いは知っている」の回答をあわせると71.6%と7割を超えており、認定こども園という施設自体は、現在幼稚園を利用している人の中でも、一定の認知度があると言える。



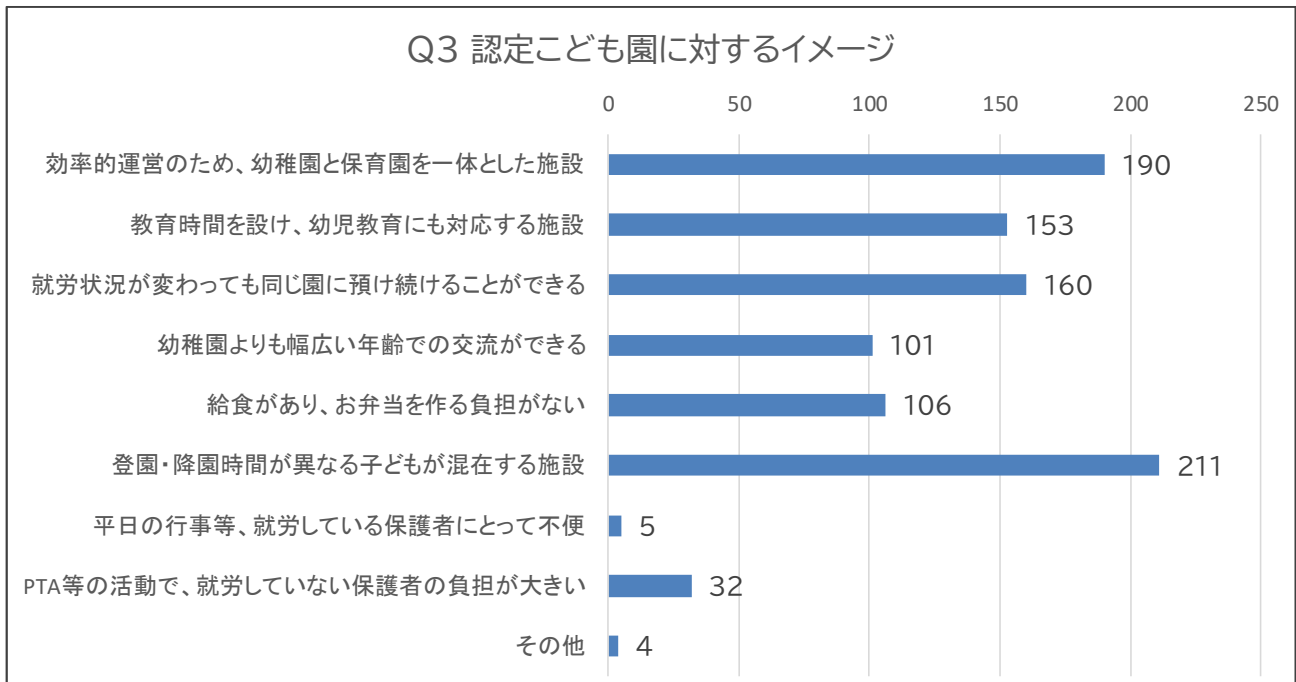
【地区別】

地区別に幼稚園と認定こども園の違いについての認知度を見てみると、芝地区、麻布地区、赤坂地区、高輪地区はいずれも7割程度と同水準であった。芝浦港南地区は芝浦アイランドこども園があることも影響しているのか、86.6%と他地区よりも高い割合だった。



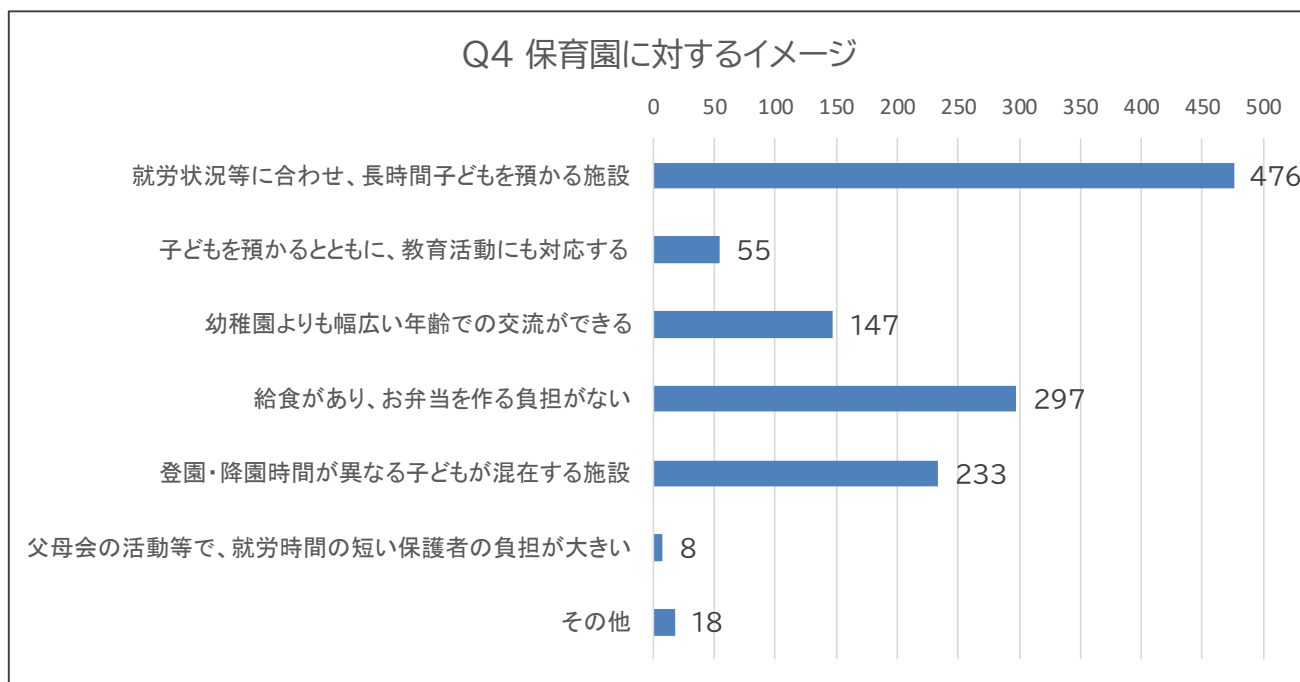
(3) 認定こども園に対するイメージ（複数選択可）【Q3】

幼稚園と認定こども園の違いを知っていると回答した者に対し、認定こども園のイメージを聞いたところ、回答件数は「登園・降園時間が異なる子どもが混在する施設」、「効率的運営のため、幼稚園と保育園を一体とした施設」、「就労状況が変わっても同じ園に通い続けることができる」「教育時間を設け、幼児教育にも対応する施設」の順に多かった。



(4) 保育園に対するイメージ（複数選択可）【Q4】

保育園のイメージについて、回答件数は「就労状況等に合わせ、長時間子どもを預かる施設」が476件と最も多く、次いで「給食があり、お弁当を作る負担がない」、「登園・降園時間が異なる子どもが混在する施設」の順に多かった。一方、「子どもを預かるとともに、教育活動にも対応する」、「父母会の活動等で、就労時間の短い保護者の負担が大きい」の回答件数は少なかった。

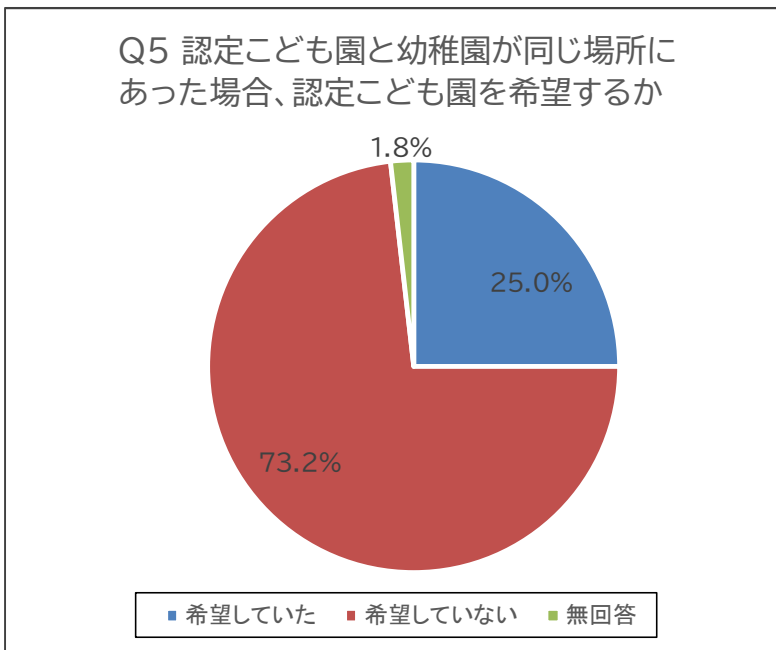


(5) 認定こども園と幼稚園が同じ場所にあった場合、認定こども園を希望するか【Q5、Q8】

認定こども園と幼稚園の2つが同じ場所であり、通わせやすさが変わらない場合、認定こども園を「希望していた」と回答したのは25.0%、「希望していない」と回答したのは73.2%であった。

【分析】

同じ場所にあつたら認定こども園を希望していたと回答した人は、「就労している(したい)」、「幼稚園よりも長い時間預かってくれる」、「給食の提供がある」を挙げている。



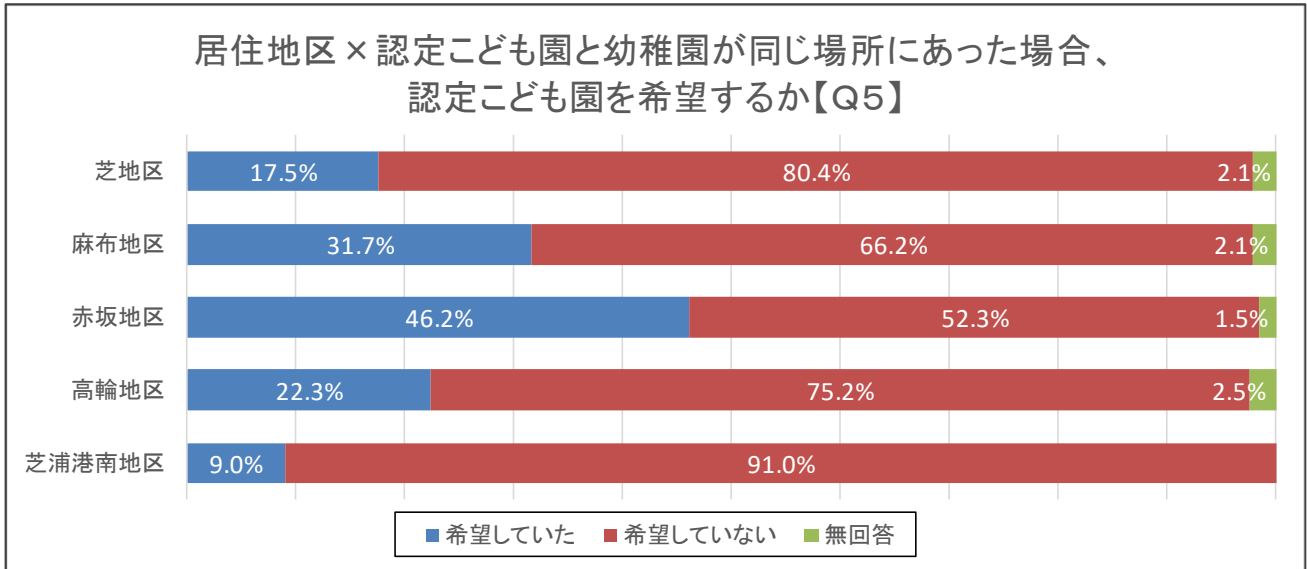
同じ場所にあつても認定こども園を希望していないと回答した人は、「今の幼稚園に満足しているから」、「認定こども園よりも幼稚園の方が、教育内容が良いと思う」を挙げている。

種類	主な具体的理由 (Q8)
希望していた (n=125)	<p><就労している(したい) (37件)></p> <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園に通わせながら短時間等の仕事をしたいが、実際には難しく、こども園であれば保育時間を長くし、仕事と育児の両立ができそうだから。 幼稚園は保育時間が短く、短時間の仕事さえ見つけにくい。両親の介護が発生した場合等、状況が変わると転園しなければならない。 復職する気持ちがあるが、一度幼稚園に入園してしまうと、なかなか転園などは難しく感じてしまう。最初から教育的要素と長時間保育を選択できるなら復職も考えやすいため。 <p><幼稚園よりも長い時間預かってくれる (25件)></p> <ul style="list-style-type: none"> 保育だけでなく、教育もしているなら、長時間預けたいため。 降園後、児童館や公園に行くことを考えると、保育時間が長くても良い。 認定こども園であれば保育時間の延長を期待できるため。兄弟の行事等、保育時間を日によって延長できたら助かると感じるがあった。 <p><給食の提供がある (19件)></p> <ul style="list-style-type: none"> 自宅から近い方が良いが、幼稚園でのお弁当やPTA活動などはとても負担になっています。 給食があると負担が少なく、様々な食材を食べる機会に恵まれそうです。

<p>希望していない (n=366)</p>	<p><今の幼稚園に満足しているから (52 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の幼稚園の方針や教育内容で入園を決めたため。 ・ 今の幼稚園だからこそ通わせたいと思い願っていたから、他の園を希望していませんでした。 <p><認定こども園よりも幼稚園の方が、教育内容が良いと思う (39 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定こども園 = 保育園のイメージ。子どもを預かる場所であり、教育や大人の目が行き届かないイメージがあるので。 ・ 幼稚園より幅広い年齢になるため、同レベルの幼児での教育が難しく教育内容が希薄化すると思われる。 <p><就労していない (する予定が無い) (32 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専業主婦のため、就労しているお母さんがいる家庭の子どもが優先されるとしたら、我が家は当てはまらないし、幼稚園で十分と思うので。 ・ 自分は現在専業主婦で特に忙しいわけでもないの、幼稚園が丁度良いため (仕事をしていたらまた違う意見になると思います)。 <p><保護者の就労状況等が同じ方が良い (23 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登降園の時間や生活スタイルに差が大きく、また就労している保護者としていない保護者で園行事等参加の仕方も大きく異なると思うので、幼稚園と比べ、まとまらないと思います。 ・ 家庭の事情も大きく異なるため、園との協力体制を築く上でも一筋縄ではいかなそう。 <p><子どもの生活サイクルが同じ方が良い (18 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登園、降園がばらばらなので、まとまりがない。バタバタしているイメージがある。 ・ 個人の生活パターンに合わせた保育ではなく、毎日決められた時間にみんなが登園・降園していくリズムで、初めての集団保育というものを体験させたいと感じているため。 <p><認定こども園について知らない (16 件) ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定こども園がどんな施設かわからないので選択肢に入らない。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが小さな頃は自分のそばで育てたいと考えていて、3 歳前に預けるのは嫌なのに、認定こども園になってしまったら途中から入りづらい。 ・ こども園のように幅広い年齢の子が混在し、保育園の要素も兼ねていると教育の面では中途半端になりそうな気がします。
----------------------------	--

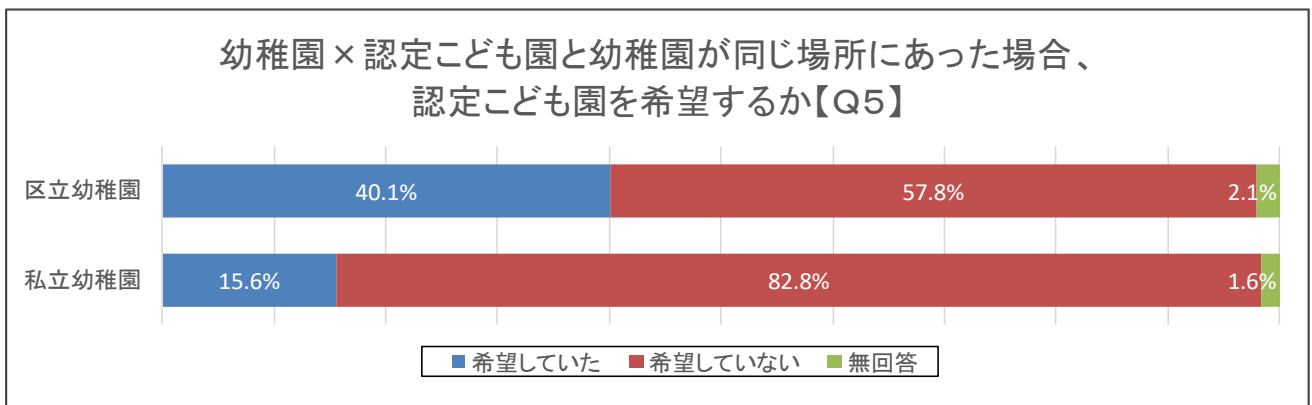
【地区別】

地区別に認定こども園と幼稚園が同じ場所にあった場合の認定こども園の希望意向を見てみると、地区によりばらつきがあり、希望していた人の割合は赤坂地区が46.5%ともっとも高かったのに対し、芝浦港南地区は9.0%ともっとも低い割合であった。



【幼稚園別】

幼稚園の園種別に認定こども園と幼稚園が同じ場所にあった場合の認定こども園の希望意向を見てみると、希望していた人の割合は区立幼稚園が40.1%であったのに対し、私立幼稚園は15.6%と低い割合であった。

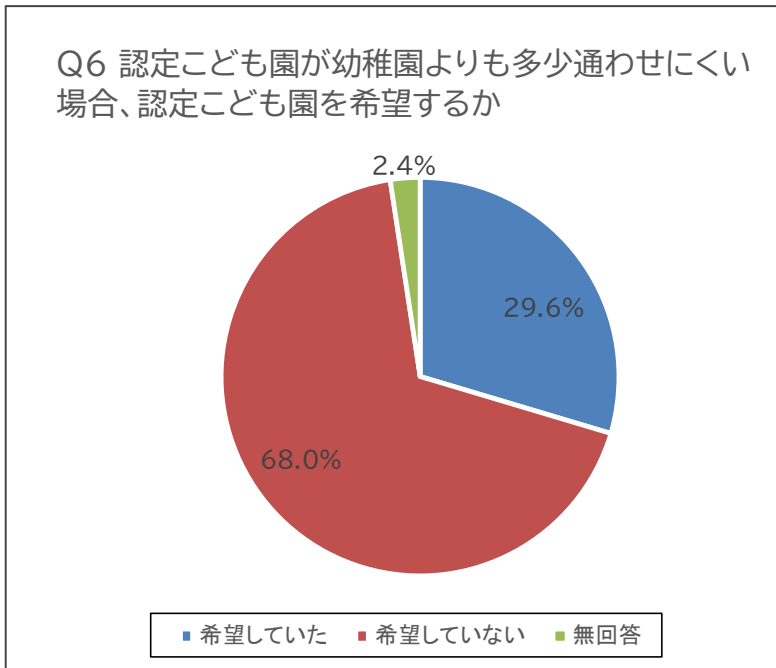


（6）認定こども園が幼稚園よりも多少通わせにくい場合、認定こども園を希望するか【Q6、Q8】

認定こども園と幼稚園が同じ場所にあった場合、認定こども園を希望していたと回答した人（n=125）のうち、認定こども園が幼稚園よりも多少通わせにくい場合でも、認定こども園を「希望していた」と回答したのは29.6%、「希望していない」と回答したのは68.0%であった。

【分析】

通わせにくくても認定こども園を希望していた人はその理由として就労を挙げる割合が高い。



種類	主な具体的理由（Q8）
希望していた (n=37)	<p><就労している（したい）（15件）></p> <ul style="list-style-type: none"> 就労を希望しているが保育時間が短く不可能なため。教育の時間（幼稚園で行われている）を希望すると就労との両立ができないため、こども園のようなフレキシブルに対応してもらえる施設があるといい。 現在、短い就労時間・日数で子どもを幼稚園へ通わせていますが、これをフルタイム勤務（正社員）に切り替えた場合、やはり幼稚園へ通わせ続けるのは難しいと感じます。この点でこども園は就労状況の変化に対応でき、子どもを転園させずに通わせられることは親にとっても子どもにとってもありがたいと思います。近隣にないことがとても残念です。
希望していない (n=85)	<p><通園距離が大事（24件）></p> <ul style="list-style-type: none"> 両親の就労状況が変わっても、園を変える必要がないことは魅力的だが、現時点では、幼稚園が生活スタイルにも合っているため、自宅から遠いこども園は希望しない。 毎日通うことになるので、近くにあることを第一希望としているため。また、将来的に就労を目指しているので、生活スタイルが変わっても園を変えずに済むため。

(7) 認定こども園を希望する場合の許容距離【Q7】

認定こども園が幼稚園よりも多少通わせにくい場合でも、認定こども園を希望していたと回答した人（n=37）に対し、自宅等からどれくらいまでの距離なら認定こども園を希望するかについて聞いたところ、自宅からの平均許容距離は徒歩 16.4 分、最短許容距離は徒歩 5 分、最長許容距離は徒歩 30 分だった。

(8) その他自由意見<自由回答>

種類	主な回答
認定こども園の設置を推進してほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育も幼稚園同様にしてくれて、且つ保育時間が長いのはありがたいです。 ・ フルタイムで働いているお母さんにとっては、給食があり、保護者の就労状況によって登園と降園時間をこども園が合わせてくれるので、とても時代のニーズに合った施設だと思いました。 ・ 今ある幼稚園をこども園にすると現場で混乱が起こると思います。行事や PTA 活動もスムーズに今までのようには進まなくなるのではと思います。しかし、新たに新設していく必要はあると思います。働きながらも、子どもに幼児教育を受けさせたいと考えている両親が多くいらっしゃるのではないかと思いますので。
認定こども園は必要ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園には保育園、幼稚園には幼稚園のよいところがあり、無理に一緒にする必要は全くないと思う。利用者（親）の言いなりになることはない。皆同じ時間に帰るという素晴らしさもある。帰る時間がバラバラがよい人は保育園にすればよいので、一緒にするとかえって選択の自由を奪うことになると思う。 ・ 人口が減少している地域等の場合は有効と考えるが、港区は子どもも増加傾向にあり、本来はニーズの全く違うふたつの施設をわざわざ一体化し、新設する必要性を感じない。 ・ 共働き夫婦が当たり前の今ですので、延長クラスのある幼稚園、保育園を増やしていただきたいと思いますが、経費のかかる認定こども園をわざわざ作る必要はないと思います。保育園で充分ですから、保育園を増やすべきです。
認定こども園について、もっと知りたい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定こども園についてもっと知りたいと思います。メリットを良く知ったうえで、幼稚園とこども園を選ぶことが出来れば良いなと思います。 ・ こども園の内容をよく知らず、わかりません。もう少し分かりやすくアピールして、内容がわかると利用したい人も増えそうな気がします。